

# 日本医学物理学会 (JSMP) 第 89 回学術大会

日本医学物理学会 (JSMP) 会長 遠藤真広  
同 第 89 回大会長 田伏勝義

日本医学物理学会は、2004年7月にJRCの正式の社員として認められました。本大会は正式社員としての初めてのものです。多くの会員の参加を希望いたします。また、本大会より口演発表に加えて、ポスター発表を行います。演題数の増大に対して討論時間を確保するためのものです。詳しくは以下の演題申込法をご参照ください。

## 1. 期日

2005年4月8日(金)、9日(土)、10日(日)

## 2. 会場 (JRCに参加します)

パシフィコ横浜 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1 TEL 045-221-2121  
アネックスホール F205

## 3. 大会内容

### (1) 特別講演

「モンテカルロシミュレーションと医学物理への応用」 平山 英夫  
(KEK放射線科学センター)

### (2) 教育講演

「次世代型電子カルテシステムの機能と役割」 紀ノ定 保臣  
(岐阜大学医学部附属病院医療情報部)

「高精度放射線治療の現況」 永田 靖  
(京都大学大学院医学研究科)

「放射線治療品質管理と第三者機関による確認」 新保宗史  
(国立がんセンター東病院)

### (3) 一般講演

### (4) 理事会、学会報告会など

### (5) 合同会員懇親会 (JRC全体行事、8日夕方、参加無料)

## 4. 一般講演演題募集

(1) 次のようなテーマに関して広い意味で医学物理に関係のある演題を募集いたします。

- |             |               |             |             |
|-------------|---------------|-------------|-------------|
| a. X線診断     | b. 放射線治療      | c. 核医学      | d. 超音波      |
| e. 磁気共鳴     | f. SQUID      | g. ハイパーサーミア | h. 放射光      |
| i. 粒子線治療    | j. サーマグラフィ    | k. 光応用      | l. 骨塩定量     |
| m. マンモグラフィ  | n. 診断支援       | o. 画像処理・表示  | p. 医療情報システム |
| q. 画像管理システム | r. 放射線防護      | s. 放射線測定    | t. QC/QA    |
| u. 教育       | v. バーチャルリアリティ | w. その他      |             |

### (2) 申し込み方法

a. 締め切り 2005年1月7日(金) (必着)

b. 方法 演題申込を下記のアドレスに電子メールで送信するとともに、報文集原稿(カメラレディのもの:オリジナル:1、コピー:2)を下記の宛先に郵送して下さい。

演題申込の送信先：m\_sano@nirs.go.jp

報文集原稿の郵送先：

〒263-8555 千葉市稲毛区穴川4 - 9 - 1

放射線医学総合研究所 医学物理部

日本医学物理学会（JSMP）事務局

TEL 043-206-3177 FAX 043-206-3246

c. 演題申込・報文集原稿作成上の注意

演題申込は同封の手引きに従って、行って下さい。また、報文集原稿は同封の見本を参照の上、A4版白紙2枚以内にワープロで作成して下さい。報文集本文は日本語を原則としますが、英語でも可とします。写真、図表などを貼り付ける場合はB5サイズに縮小され印刷されますので、図表中の文字がつぶれないように文字の大きさに注意して下さい。

d. 発表形式

従来からのPCによる口演発表に加えて、今回からポスター発表を行います。演題申込の際、希望される発表形式（口演またはポスター）をご指定ください。ポスターの展示スペースは、おおよそ縦180cm × 横120cmで、口演発表会場横のラウンジに展示されます。また、プログラム中にポスター発表の時間を設けます。発表形式は内容などからプログラム委員会が決定いたします。ご希望に添えないことがあることをあらかじめお含みください。（PC発表の詳細については別紙をご参照ください）

e. 演題の採否

筆頭演者は申込時点において、日本医学物理学会（JSMP）の会員に限ります。演題の採否および発表形式はプログラム委員会に一任させて頂きます。採否の通知は2月末までにお送り致します。また、印刷された報文の著作権は日本医学物理学会（JSMP）に帰属致します。

5. 参加登録

事前登録の場合は同封の振込用紙によりご送金下さい。（2005年2月28日まで）

・大会参加費（報文集を含む）

事前登録 会員 10,000円（不課税）

当日登録 会員 12,000円（不課税） 非会員 19,000円（税込）

・報文集のみ 2,000円 ・教育講演テキスト代 2,000円

非会員は当日登録のみです。また、学生参加費（報文集なし）は1,000円（会員は不課税、非会員は税込み）で、当日お支払いください。

本学会に登録すれば他の2学会（JRSとJSRT）および機器展示に自由に参加できます。本学会の会員は、できるだけ本学会より登録してください。また、事前登録の締め切りは厳守して下さい。締め切り以降に振り込まれた場合、事前登録となりませんのでご注意下さい。事前登録者には2005年3月下旬にネームカードをお送りいたします。ネームカードが無いと入場できませんので、大会当日は必ずご持参下さい。なお、JRSまたはJSRTで登録された方も、従来通り本学会へ参加できます。

6. 重要日付

2005年1月7日（金）一般演題締め切り

2005年2月下旬 一般演題採否通知

2005年2月28日（月）事前登録締め切り

2005年3月下旬 ネームカード発送

7. ホームページ

最新の情報がホームページ（<http://www.jsmp.org>）で閲覧できます。

# 大会運営組織

## 大会長

田伏 勝義 名古屋大学医学部保健学科

## 実行委員会

委員長	遠藤 真広	放射線医学総合研究所医学物理部
委員	今村 恵子	聖マリアンナ医科大学放射線医学教室
	尾川 浩一	法政大学工学部
	金井 達明	放射線医学総合研究所医学物理部
	齋藤 秀敏	東京都立保健科学大学
	西澤 かな枝	放射線医学総合研究所医学物理部
	西台 武弘	京都医療技術短期大学
	村山 秀雄	放射線医学総合研究所医学物理部

## プログラム委員会

委員長	津坂 昌利	名古屋大学医学部保健学科
副委員長	和田 真一	新潟大学医学部保健学科
委員	秋山 芳久	医用原子力技術研究振興財団
	荒木不次男	熊本大学医学部保健学科
	伊藤 彬	癌研究所物理部
	内山 幸男	医療法人偕行会名古屋共立病院
	江原 範重	聖マリアンナ医科大学放射線医学教室
	鬼塚 昌彦	九州大学医学部保健学科
	小幡 康範	名古屋大学医学部保健学科
	小原 健	藤田保健衛生大学衛生学部
	小山 修司	名古屋大学医学部保健学科
	佐方 周防	医用原子力技術研究振興財団
	真田 茂	金沢大学医学部保健学科
	中村 譲	埼玉医科大学放射線腫瘍科
	成田 雄一郎	千葉県がんセンター放射線治療部
	西尾 禎治	国立がんセンター東病院放射線部
	福土 政広	東京都立保健科学大学保健科学部
	福村 明史	放射線医学総合研究所医学物理部
	保科 正夫	群馬県立医療短大
	松本 政雄	大阪大学医学部保健学科
	松本 徹	放射線医学総合研究所医学物理部
	丸橋 晃	京都大学原子炉実験所
	水野 秀之	埼玉県立がんセンター放射線治療部
	蓑原 伸一	放射線医学総合研究所加速器物理工学部
	八木 浩史	徳島大学医学部保健学科
	山本 徹	北海道大学医学部保健学科

## 演題申込の手引き

演題は次の要領で電子メールにて申し込んで下さい。電子メールでの申込が困難な場合には同じ内容のプリントアウトを事務局に郵送下さい。締め切りは2005年1月7日(必着)です。

例にならって以下の情報をここに示す順序で電子メール本文に記入の上、事務局(m\_sano@nirs.go.jp)あて送信下さい。

- 1) 発表分野 開催案内1ページ項目4(1)のa.X線診断からw.その他までの記号を記入して下さい。
- 2) 希望発表形式 (口演、ポスター、いずれでもよい)のうち1つを記入してください。
- 3) 演題名(和文)
- 4) 発表者氏名(和文)共同発表者を含む。
- 5) 同所属(和文)プログラムに載せる略称を記入下さい。
- 6) 演題名(英文)
- 7) 発表者氏名(英文)
- 8) 同所属(英文)
- 9) 筆頭演者会員番号 筆頭演者の会員番号を記入下さい。
- 10) 連絡先氏名
- 11) 同所属
- 12) 同所在地
- 13) 同電話番号
- 14) 同FAX番号
- 15) 同電子メールアドレス

### 記入例

1) 発表分野	a
2) 希望発表形式	ポスター
3) 演題名(和文)	コーンビームCTにおける散乱線の画像ノイズへの影響
4) 発表者氏名(和文)	遠藤真広、角尾卓紀、中森伸行(1)
5) 同所属(和文)	放医研・重粒子治療センター、京都工繊大・電子情報(1)
6) 演題名(英文)	Effect of Scatter Radiation to Image Noise in Cone Beam CT
7) 発表者氏名(英文)	Masahiro Endo, Takanori Tsunoo and Nobuyuki Nakamori(1)
8) 同所属(英文)	NIRS, Kyoto Inst. of Tech.(1)
9) 筆頭演者会員番号	109
10) 連絡先氏名	遠藤真広
11) 同所属	放射線医学総合研究所重粒子医科学センター
12) 同所在地	〒263-8555 千葉市稲毛区穴川4-9-1
13) 同電話番号	043-251-2111(内6822)
14) 同FAX番号	043-206-3246
15) 同電子メールアドレス	endo@nirs.go.jp

各項目の見出しも含めてご記入下さい。

## 発表方法（PC）について

### 1) パソコンのお持込について

1. 発表は、ご自身でノートパソコンを持ち込んでのPCプレゼンテーションに限ります。
2. パソコンにトラブルのあった場合に備えて、バックアップとしてCD-ROMあるいはUSB大容量記憶装置デバイス（外付けUSBメモリー）をご用意ください。バックアップを持参されなかったために発表が不可能となっても実行委員会は責任をとれません。
3. 発表機種はWindows98以上（98、2000、XP）が動作するDOS/V機かApple Power Macintoshをご使用ください。
4. 発表中またはその準備中にバッテリー切れとなることがあります。会場にはコンセント口を用意しておりますので、コンセント用電源アダプタを持参ください。
5. SONYのVAIOなど一部の薄型ノートパソコンで、モニタ出力端子がDsub-15ピン（下記の図）でないものがあります。この端子がないものは本体のみではプロジェクタにつなぐことができません。別売りのアダプタが必要となりますので必ずご用意ください。



### 2) 発表手順について

1. 発表の30分前までにスライドセンターにて出力をチェックしてください。スライドセンターにはオペレータが待機しております。
2. スライドセンターにてチェックのうえ、セッションの始まる15分前には会場へパソコンをお持ちください。会場には次演者席付近に係員が待機しておりますので、プロジェクタへの接続をお申し出ください。
3. プロジェクタへの接続は係員が行ないますが、発表時の操作はご自身で行ってください。

### 3) その他

1. ノートパソコンの一部機種でパソコンのモニタ出力端子より出力する解像度がVGA（640×480）に限定されている機種があります。その解像度以上のサイズでスライドを作成しますとノートパソコンの画面では正しく表示されていてもプロジェクタで投射した場合にレイアウトがくずれてしまう恐れがありますので、出力できる解像度を確認してからスライドの作成をされることをお勧めします。
2. スライドショーでは、誤って最後まで進んで終了してしまうと、最初からやりなおさなければなりません。最後のスライドの後に1枚ダミースライドを作っておかれることをお勧めします。
3. 発表中にスクリーンセーバや省電力機能で電源が切れてしまわないよう、設定の確認をお勧めします。
4. 上記の映写トラブルによる時間延長は認めません。自身の発表時間内にすべてが終了するよう対処（設定変更等）してください。また、パソコンの設定等取り扱いを熟知しておいてください。

## 報文集原稿作成の手引き

報文集原稿は、大会参加者に配布する報文集（学会機関誌JJMPのSupplement）に掲載されます。原稿は以下に示す要領で作成して下さい。

原稿は、B5サイズに縮小されそのままオフセット印刷されます。写真や図表は原稿内に貼り付けてください。事務局への提出は、オフセット印刷用（オリジナル）を1部と、そのコピー2部をお願いします。

原稿枚数 : A4白紙を縦に使用して2枚以内（2004年度より原稿枚数が少なくなりましたので、ご注意ください）。

マージン : 上下左右の空白はすべて22mmにして下さい。

原稿番号用スペース : 原稿の番号などに事務局で使用しますので、はじめのページの左上は、マージンを含んで縦40mm以上、横40mm以上空白にしておいてください。

原稿内容 : 本文は、和文または英文をお願いします。それぞれ以下の順序で原稿の作成をして下さい。また、フォント（字体）は見本と類似のものをご使用下さい。

文献の引用はJJMPの規定にしたがって行って下さい。ただし、論文の題目の省略は可とします。また、図表の説明は英文で作成して下さい。

### (a) 本文が和文の場合

1. 演題名 (和文、14ポイント)
2. 発表者全員の氏名と所属 (和文、10.5ポイント)
3. 演題名 (英文、14ポイント)
4. 発表者全員の氏名と所属 (英文、12ポイント)
5. 本文 (和文、10.5ポイント)

\* 所属は、略称で記入してください

### (b) 本文が英文の場合

1. 演題名 (英文、14ポイント)
2. 発表者全員の氏名と所属 (英文、12ポイント)
3. 本文 (英文、12ポイント)

\* 所属は、略称で記入してください